

WebインターフェイスによるCisco Aironet 340シリーズワイヤレスブリッジへのアクセス



アドバイザリーID : cisco-sa-20010307-

aironet340

初公開日 : 2001-03-07 16:00

バージョン 1.0 : Final

回避策 : No Workarounds available

Cisco バグ ID :

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

設定でWebアクセスが無効になっている場合でも、Webインターフェイスを介してブリッジの設定を表示および変更できます。この不具合は、Cisco Bug ID CSCdt52783に記載されています。この不具合は、次のハードウェアモデルに存在します。

- Aironet AP4500、
- Aironet AP4800、
- Aironet BR100、
- Aironet BR500、
- Cisco Aironet AIR-BR340

ファームウェアリリース8.55は、この修正を含む最初のイメージです。リストされているデバイスの以前のすべてのファームウェアリリースには脆弱性が存在します。他のAironet/Cisco Aironetワイヤレス製品は、この脆弱性の影響を受けません。このアドバイザリーは、<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20010307-aironet340>で確認できます。

該当製品

このセクションには、該当製品に関する詳細が掲載されています。

脆弱性のある製品

次のハードウェアモデルが該当します。

- Aironet AP4500、
- Aironet AP4800、

- Aironet BR100、
- Aironet BR500、
- Cisco Aironet AIR-BR340

次のファームウェアリリースのいずれかを実行している場合、この不具合に対して脆弱になります。

- 7.X
- 8.07
- 8.24

リリース8.55は、この脆弱性が修正された最初のリリースです。他のAironet/Cisco Aironetワイヤレス製品は、この不具合の影響を受けません。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

詳細

明示的に無効にされていても、Webインターフェイスを使用してブリッジの設定を表示および変更できます。この脆弱性は、有線リンクと無線リンクで同様に不正利用できます。

回避策

有線イーサネットインターフェイスから攻撃を受けている場合は、回避策はありません。

ワイヤレスリンクを介して攻撃が発生した場合にこの脆弱性を軽減するには、次のアクションを実行します。

- SSIDを推測できない値に変更します。
- 可能であれば、WEP暗号化をオンにします。
- ブリッジ (BR100、BR500、およびAIR-BR340) で、アクセスポイントモードをオフにします。これにより、クライアントによるブリッジへの直接アクセスが禁止されます。

Cisco Aironet 340シリーズワイヤレスブリッジでこれらの操作を実行する方法については、<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/wireless/aironet/bridge/brdgqs.htm>を参照してください。

詳細については、

<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/wireless/aironet/bridge/ebridge.pdf>にある「Using the Cisco Aironet 340 Series Wireless Bridges」を参照してください。SSIDおよびその他の基本設定については、4-3ページを参照してください。ブリッジモードとAPモードの比較については、4-17ページを参照してください。

修正済みソフトウェア

この不具合は、ソフトウェアのリリース8.55で修正されています。

推奨事項

```
$propertyAndFields.get("recommendations")
```

不正利用事例と公式発表

このアドバイザリで説明されている脆弱性の公表や悪用に関する情報は Cisco PSIRT には寄せられていません。この脆弱性はお客様によって発見されました。

URL

<https://sec.cloudapps.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20010307-aironet340>

改訂履歴

リビジョン 1.0	2001年3月7日	初回公開リリース
-----------	-----------	----------

利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。